



## ～ 十勝岳の状況について ～



### 噴火警戒レベル「1」

本年3月30日13時00分頃、継続時間約23分間の火山性微動が観測されましたが、微動としての規模が小さいことや火山性地震の増加も見られないことから噴火警戒レベルの引き上げの検討には至りませんでした。

#### ◇ 噴煙<sup>※1</sup>などの表面現象の状況

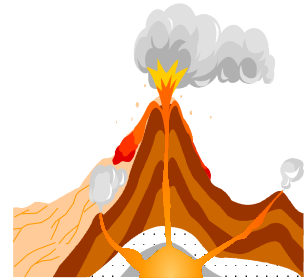
- ・ 62-2火口の噴煙の高さ 火口縁上600メートル以下
- ・ 大正火口の噴気の高さ 200メートル以下
- ・ 振子沢噴気孔群の噴気の高さ 稜線上200メートル以下

#### ◇ 地震活動等の状況

- ・ 火山性地震 ～ 29回(前月27回)
- ・ 火山性微動<sup>※2</sup> ～ 1回(前月0回)

#### ◇ 地殻変動の状況

- ・ 火山性微動に概ね同期して62-2火口周辺の傾斜計でわずかな傾斜変動を観測しました。



### ～十勝岳における噴火警戒レベル「2」への引き上げ基準～

- ・ 噴火が発生し、火口から概ね1.5km以内に大きな噴石が飛散
  - ・ 噴火が発生し、高さが火口縁上1,000m程度の噴煙を観測
  - ・ 火口直下で火山性地震が150回/24時間を超える
  - ・ 火口直下で火山性地震が増加する中で山体浅部の膨張を示す地殻変動を観測
  - ・ 最大振幅1 μm以上かつ10分以上継続する火山性微動を観測
- などから複合的に判断されます。



## ～ 大雪山の状況について ～



### 噴火警戒レベル「1」



～火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません～

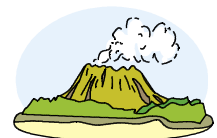
#### ◇ 噴煙などの表面現象の状況

旭岳地獄谷爆裂火口の噴気の高さ 火口上200メートル以下

#### ◇ 地震活動等の状況

- ・ 火山性地震 ～ 15回(前月 15回)
- ・ 火山性微動 ～ 0回(前月 0回)

- ◆ 火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態



※1 噴煙とは、火山活動によって火口から上昇する煙状または雲状の火山噴出物、火山ガス及び周辺の大気が混合したもの、噴気とは火山ガスのことです。

※2 火山性微動とは、地下のマグマや火山ガス、熱水などの移動や振動が原因と考えられており、火山活動が活発化したときに多く観測されます。

◇ 本資料は、札幌管区気象台地域火山監視・警報センターが発表する資料に基づき作成しています。詳細は気象庁公式ホームページをご覧ください。

